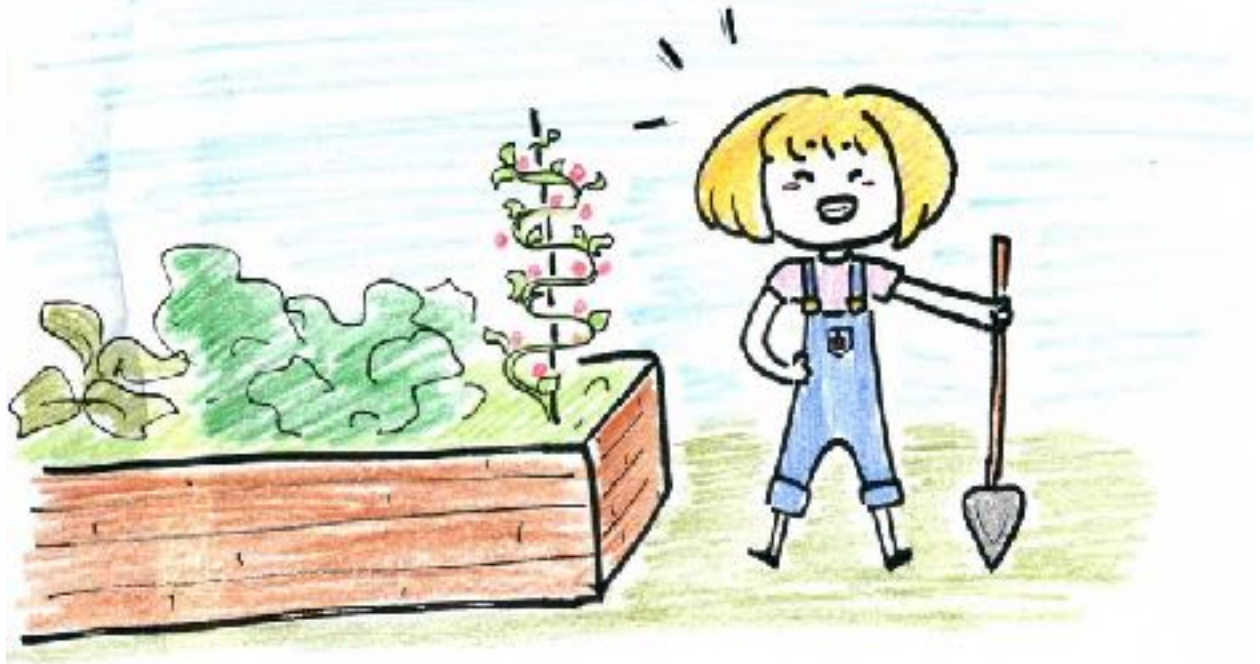


みんなの ガーデン



セラ・デウシャーム

おはようございます！私の名前はハンナ
です。今、小学3年生です。



学校だ大好きです！先生は親切だし、
友達がたくさんいるし、勉強するの
が好きだし、毎日は楽しいでしょ
う！

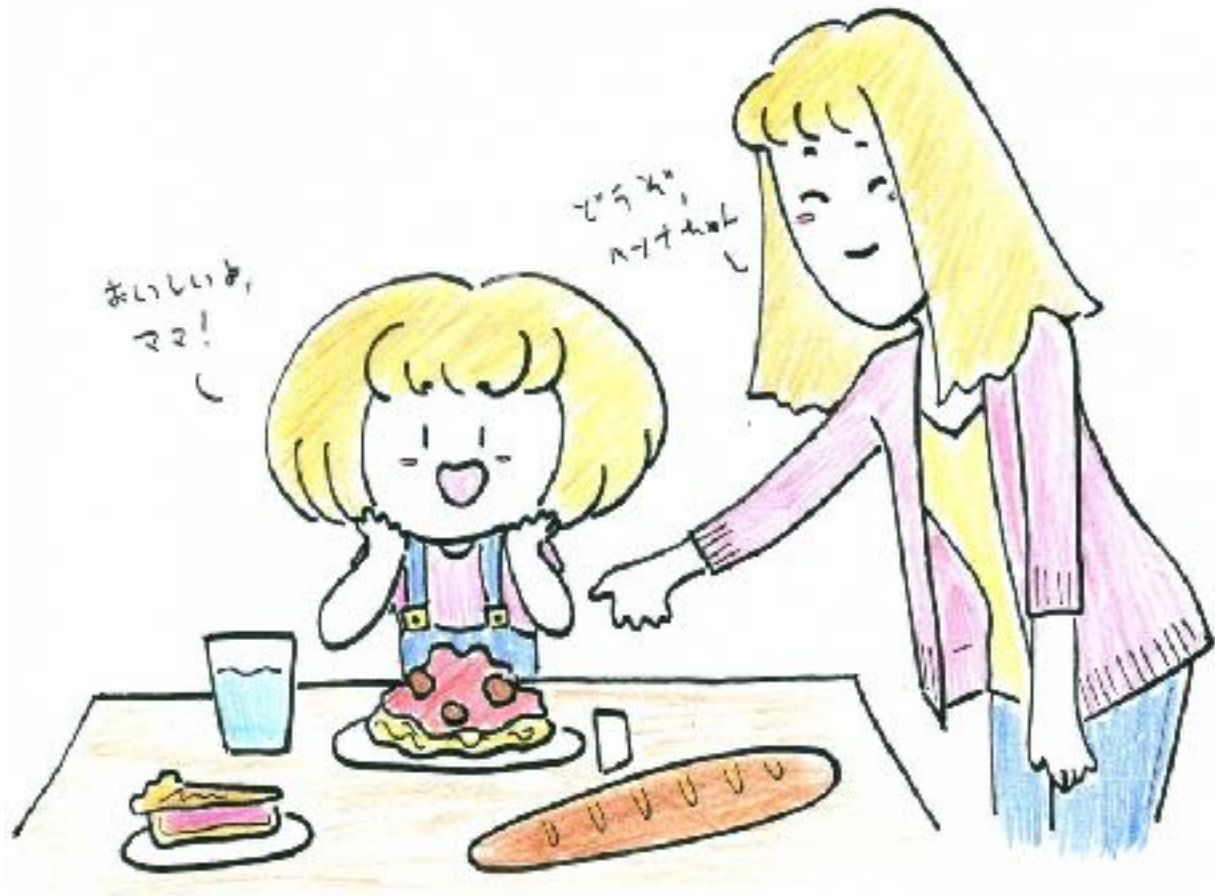


でも、好きじゃないこともあるんです。

その一つは給食きゅうしょくです。



家で母はいつも料理をしていて、その料理はとてもおいしいんです！
なぜなら、母が作ったからです。



でも、両親は二人とも仕事が忙しくて、お弁当を作る時間がないので、私は家からお弁当を持ってくることができません。学校で給食を食べることができて感謝^{かんしゃ}していますが、あまりおいしくないんです。毎日昼ごはんを食べると、母の料理が食べたくなります。

だから、
学校の給食を食べない
ようにしています。



ある日、先生が私に聞きました。



あ、大丈夫です...でも、学校の
給食はあまりおいしくないんです...お母さん
のおいしい料理が食べたいんです...



そうなんですか？
大変ですね...お母さんの手作り料理は
一番おいしいんでしょうね。どうして
お弁当を食べませんか？

お母さんもお父さんも仕事
が忙しすぎて、その時間があまり
ないんです。

そうですか...

先生は考えました。

次の日に私はびっくりしました。学校の前にガーデンが作られたからです！

わー、ガーデン
があります！



先生が言いました。

そうですね！

これはみんなのガーデンです！
ここでいろんな^{やさい}野菜と^{くだもの}果物を植えて
みましようね！



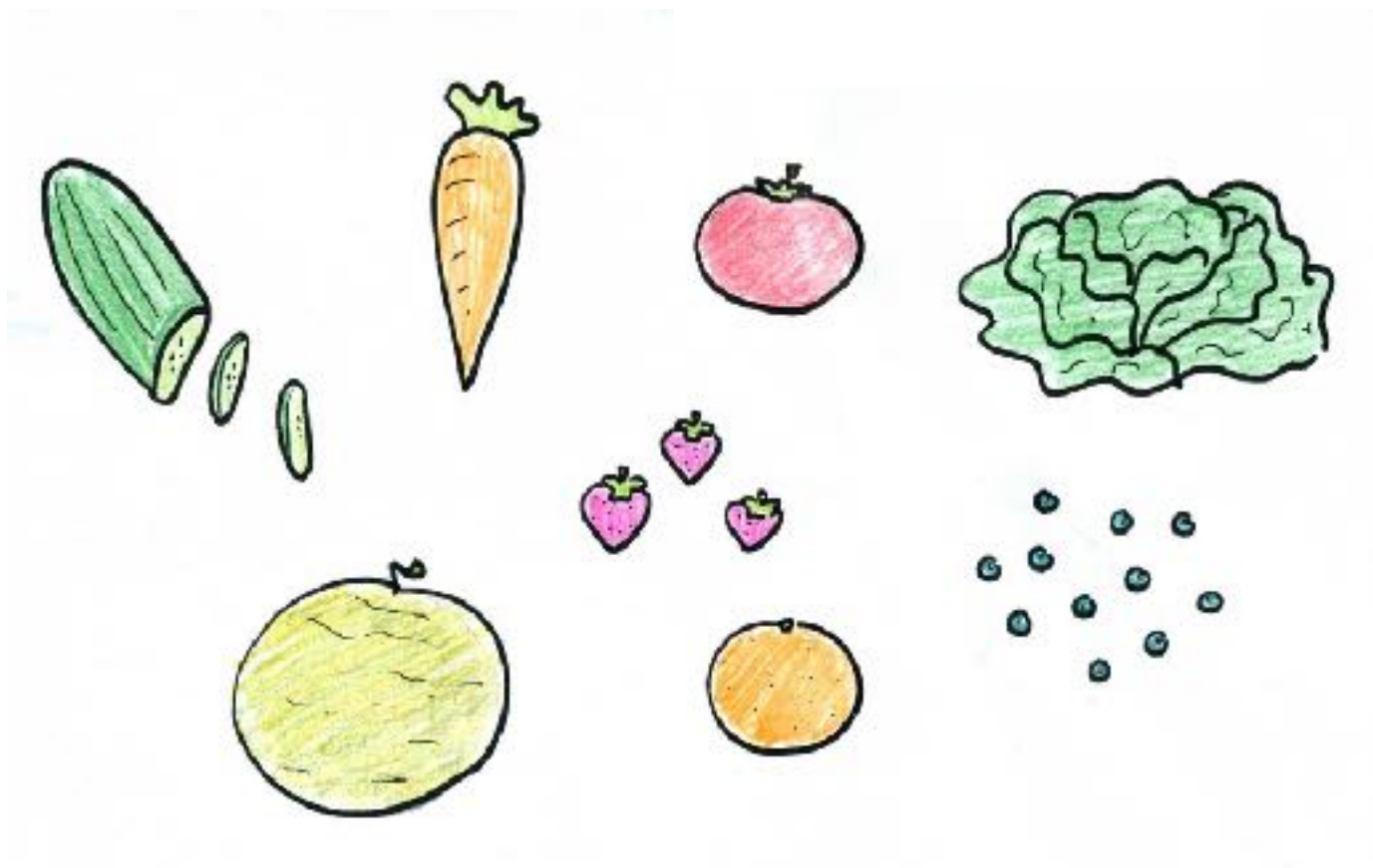


でもその時、このガーデンはちょっと変だと思いました。どうしてガーデニングしますか？私はガーデニングをしたことがないし、ちょっとつまらなそうだと思いました。

でも、私が思ったことは違いました！ガーデニングはとても楽しいでしょう！



クラスの友達と一緒にガーデンを手伝いました。すぐにきゅうり、にんじん、トマト、キャベツ、いちご、ブルーベリーなど植えました。



みんなのガーデンで協力きょうりよくしているうちに、いろいろな野菜や果物がだんだんそだ育ってきました。植えたものが育ったのを見て、うれしくなりました。

先生、できました！



いいですね。みなさん、
このガーデンで
よく頑張りましたね！

クラスみんなはうれしくなりました。でも、どうやってこの野菜や果物を使おうか、だれでも知りませんでした。



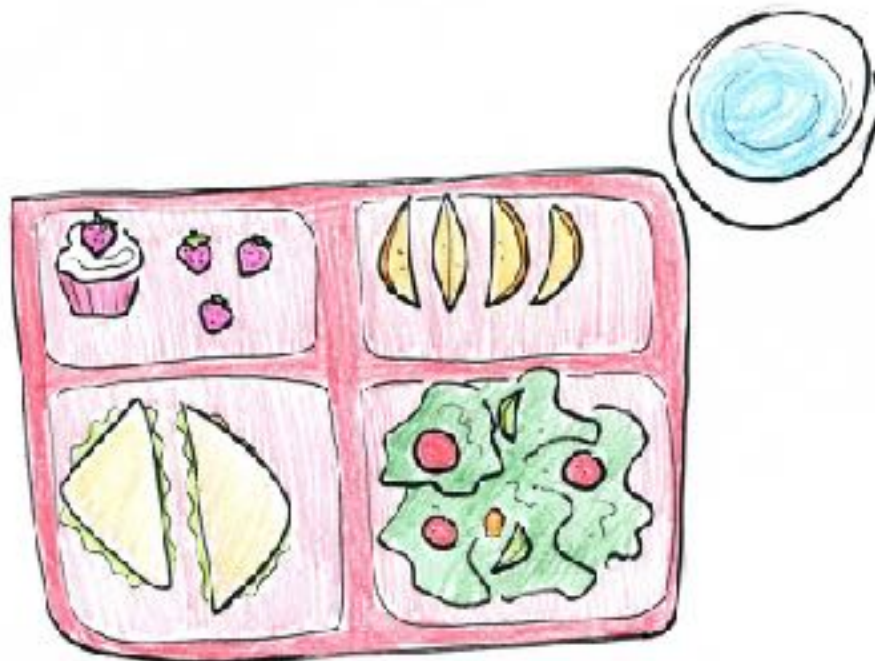
でも先生、ガーデンで植えてできた
食べ物で何を作りましょうか？

そうですね...

学校の給食が好きじゃない
学生がたくさんいるそうだ
から、このガーデンの食
物で一緒においしい給食
を作りましょう！



そして、それから先生と学校の料理人^{りょうりにん}が手伝ってくれて、みんなは給食を作りました。おいしいサンドイッチや、おいしいサラダや、そしておいしいいちごの cupcakes を作りました。この給食は前よりもおいしかった！



この給食を食べると...

わー、お母さんの料理
みたいにおいしい！

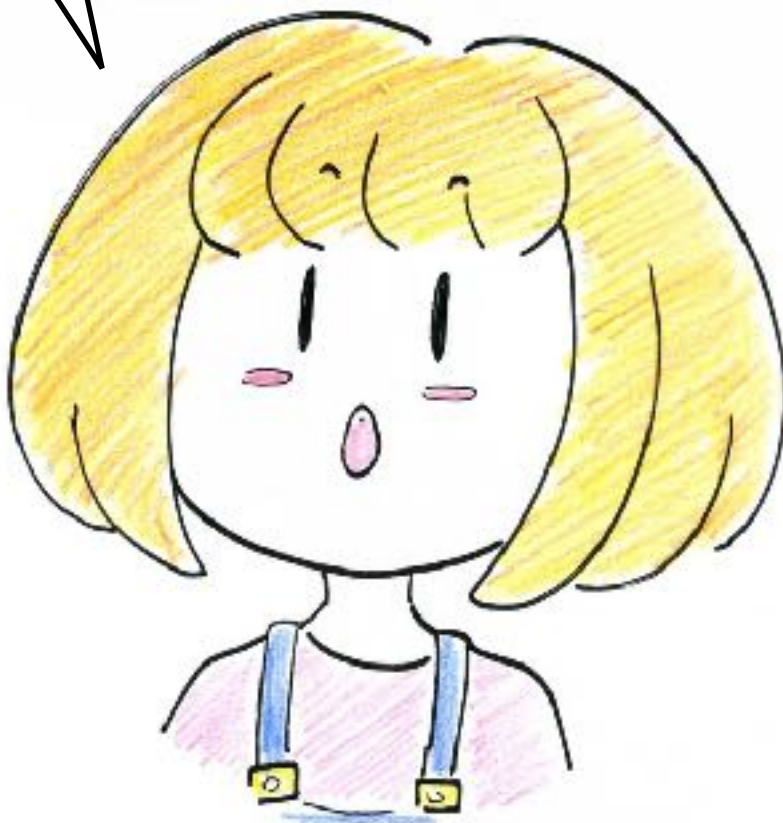


そうですね！
みんなは一緒にその材料を
植えたし、一緒に作ったし、
この給食には「愛の味」
があるんですよ！



それをよく考えると...

そうですね！
それは愛の味！！



先生は言いました。

みなさん、このおいしい料理をシェア
しましょうか？
みんなのガーデンにしましょう！



それからもう一度おいしい給食を作りました。今度は、学校の生徒たちと働いている人たちのために作りました。みんなは私たちのガーデンの給食を食べると、うれしくなりました。そして、それを作った私たちもうれしくなりました。みなさんのためにおいしい食べ物を作ったから、そのガーデンは本当にみんなのガーデンになりました。

今、学校のみなさんと一緒にたくさんおいしい食べ物を作っています。
そのおいしいレシピも家で母と一緒に作ります。学校のガーデンは
料理を通してみんなをつなげたから、うれしくなりました！



ガーデニングと給食を作ることを通して、教育の大切なことを気づきました。教育の大切なことは学校や勉強することだけでなく、全部のことが大切です。私たちの学校で、みんなのガーデンはその一つです。

一緒にガーデニングと料理を頑張るながら、みんなは協力を通して人と人の^{かんけい}関係の大切さを気づきました。その中で、ガーデンとその給食を共用することが最も大事なことです。^{きょうよう}共用しなかったら、みんなのガーデンは「みんな」のガーデンではありません。このガーデンがさえあれば、みんなは一緒に植えることにして、校内にも校外にも私たちの作ったレシピをシェアすることにして、ガーデンを通してコミュニティを作るようにします。そのコミュニティはみんなのガーデンの中にある一番大切なことでしょう！

